

6 月 14 日 : ベトナム株は再び下落

水曜日にベトナム株は下落した。売り圧力が高まったが、外国人投資家の買いと一部の大型株の上昇が、下落幅を縮めた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 5.04 ポイント (0.45%) 安の 1,117.42 ポイントで取引を終えた。

ベトナム株は 1,130 ポイントの抵抗線に向けて上昇した。しかし、上昇トレンドを維持することは出来ずに、最後の数分間に下落することになった。

直近 3 営業日上昇していたことから、投資家は利益確定に動いた。

ベトナム株は依然として上昇トレンドにある。調整して根固めすることも上昇時には必要である。短期の投資家が利益を得るための調整の機会があるだろうとサイゴンハノイ証券はコメントした。

246 銘柄の下落に対し、93 銘柄が上昇した。

一方、流動性は増加した。売買代金は 17.13 兆ドンとなった。出来高は 9.28 億株だった。

大型株で構成される VN30 指数は 4.79 ポイント (0.43%) 安の 1,110.6 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数採用銘柄では 17 銘柄が下落し、11 銘柄が上昇した。

主な下落銘柄は、ベトナムラバーグループ (GVR)、BIDV (BID)、ホアファットグループ (HPG)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、マサングループ (MSN) などだった。

その他、銀行株と不動産株の下落も相場の重しとなった。

一方、ベティンバンク (CTG)、VP バンク (VPB)、ビンホームズ (VHM)、ペトロベトナムガス (GAS)、サイゴンハノイ銀行 (SHB) などが大きく上昇し、下落を和らげた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.34 ポイント (0.58%) 安の 228.91 ポイントで取引を終えた。

出来高は 1.27 億株、売買代金は 2 兆ドンだった。

外国人投資家の買いも相場を支えた。両市場合わせて 6,140 億ドンほどを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。